

成果・課題

成 果

■ 居場所

- ・ 広報周知により、利用者が増えており、新たな「子ども・若者の居場所」を提供することができた。
- ・ 「ホッとスペース」の利用をきっかけに、かごしま子ども・若者総合相談センターの相談につながったケースがあった。
- ・ かごしま子ども・若者総合相談センターと情報を共有し、困難を抱える子ども・若者に利用してもらうことができた。

■ イベント

- ・ イベント中に「ホッとスペース」の利用説明を行い、その後の利用に繋がった。

■ 利用者数の実績 (7月から2月まで)

- ・ フリースペースの利用人数 156人
- ・ 学習スペースの利用人数 378人 計 534人
(うち学習支援 13人)

■ 学生サポーターの実績 (8月から2月まで)

- ・ 支援回数 26回

● 学生サポーターの感想

- ・ オープン当初は、利用者が来ない日もあったが、徐々に増えていき利用者への声かけや学習支援もすることができた。
- ・ 学習支援の際は、リラックスできるように雑談をはさみながら進めることができた。
- ・ 複数で来ている利用者には、なるべく会話の邪魔にならないように距離を取って見守った。

課 題

■ 居場所

- ・ 利用者との関係づくりが難しかった。
- ・ 交通アクセスがよくないため、利用者の地域が限定された。
- ・ 困難を抱える子ども・若者の利用促進が難しかった。
- ・ 職員のスキルアップの必要性を感じた。

■ イベント

- ・ イベント開催等に伴う経費の確保が難しい。

今後の改善点

■ 居場所

- ・ 支援団体や地域のコミュニティへの積極的な周知に取り組み、困難を抱える子ども・若者の利用促進を図る。
- ・ 職員のスキルアップを図るため、居場所づくりに必要な専門的知識及び技能を習得する研修等に参加する。

■ イベント

- ・ 経費を確保するため、助成金等の活用や地域コミュニティとタイアップしたイベントを開催する。



【企画・運営】

鹿児島県青少年育成県民会議
鹿児島県総務部男女共同参画局青少年男女共同参画課